

愛知・名古屋で愛される企業やスポーツチームとBEAMS JAPANが
「大名古屋展 2021」を開催、知られざる魅力を全国へ発信
名古屋グランパス「鯨の大祭典」と連動、
日本遺産有松の絞り柄を描いたユニフォームをBEAMSがデザイン

株式会社ビームス(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:設楽洋)が日本の魅力を発信するBEAMS JAPAN(ビームスジャパン)は、2021年8月14日(土)より「大名古屋展 2021」を開催し、愛知・名古屋の人々に愛される8つの企業や団体、スポーツチームと共に街を盛り上げる様々な企画や商品を通して、愛知県と名古屋市の知られざる魅力を紹介します。2019年に続く第2弾となる今回は、中日新聞社との共催で地域コミュニティとのつながりを強化し、前回から継続して連動する名古屋グランパス主催のイベント「鯨の大祭典」では、選手と来場者用のユニフォームを、日本遺産に認定されている有松の絞り柄をモチーフにビームスがデザイン制作します。



愛知のここが好きだがね



全国都市の魅力度ランキングなどで名古屋の人気は近年上昇中ですが、まだ十分に知られていない愛知・名古屋のヒト・モノ・コトを、地元の人気者同士とBEAMS JAPANのコラボレーションでつなげて盛り上げるのが「大名古屋展」です。今回は発信のみならず、地元におけるシビックプライドの醸成や地域への還元を目指します。

プロサッカークラブ「名古屋グランパス」のグランパスくん、プロ野球チーム「中日ドラゴンズ」のドアラ、そしてラグビーチーム「トヨタ自動車ヴェルブリッツ」のライガーくんが「大名古屋展 2021」を記念して初共演し、力を合わせて名古屋愛をアピールする姿を描いたTシャツは、売り上げの5%を「あいち子ども食堂ネットワーク」に寄付します。また、日本遺産*に認定された有松のストーリーを、有松絞りとファッションを結びつけて紹介し、伝統工芸の継承を促します。さらに、7月14日(水)よりInstagramでハッシュタグキャンペーン「#愛知のここが好きだがね」を実施し、若年層を巻き込んだ地元愛の盛り上げを図ります。

長引くコロナ禍が収まった暁には、愛知・名古屋のヒト・モノ・コトが、新たな魅力をまとったデスティネーションになることを期待します。

*「日本遺産(Japan Heritage)」は地域の歴史的の魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産(Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。

株式会社ビームス BEAMS JAPANプロジェクトリーダー 佐野明政 コメント

BEAMS JAPANのプロジェクトリーダーとして日本各地の魅力を伝える企画を進める中で、私自身の故郷である愛知・名古屋が魅力度ランキングなどで低い順位にあることが気になっていました。地元にはたくさんの個性豊かなスポーツチームや企業、文化、伝統工芸などがあり、BEAMS NAGOYAのお客様とスタッフの繋がりの中にも実に多彩で活発なコミュニティがあります。「大名古屋展」も一人の顧客様との会話をきっかけに生まれた企画ですが、人と人の繋がりがあるからこそ、コラボレーションを通して、楽しさや共感を増幅させて地域を盛り上げることができると実感しています。

今回も、たくさんの方に繋いでいただいた出会いの中から、こんな時だからこそ愛知・名古屋と一緒に盛り上げようと思ってくれた、地元愛溢れる8つの企業・団体・スポーツチームと共に「大名古屋展2021」を開催できることを大変嬉しく思います。そして「大名古屋展」と名古屋グランパスエイト様の「鯨の大祭典」が連動することで、さらに強力に、より多くの方々へ、愛知・名古屋の魅力を発信してまいります。

いつまでも愛知・名古屋が魅力的な街でありますように。次の世代も、愛知・名古屋を誇りに想い続けますように。

「大名古屋展 2021」開催概要

■ 参加企業・団体

- 株式会社名古屋グランパスエイト
- 最高級食パン専門店「い志かわ」
- 『裏ゾッキ』製作委員会
- トヨタ自動車ヴェルブリッツ
- クロスプラス株式会社
- THE CORNER Hamburger & Saloon
- 杉本食肉産業株式会社
- 株式会社 中日新聞社(共催)

■ コラボレーション商品

6月1日(火)よりビームス公式オンラインショップで予約受付開始 https://www.beams.co.jp/tag/210601_BJ_01/

※ 下記に加え、8月に全商品を発表予定



©TOYOTA Verblitz ©中日ドラゴンズ ©N.G.E.

(写真左から、時計回り) スギモト「トレーニング & ショッピングバッグ」、『裏ゾッキ』ゾッキ箱、中日新聞「新聞収納バッグ」、ヴェルブリッツ×ドラゴンズ×グランパス×BEAMS JAPAN「お祭りTシャツ」、い志かわ「最高級食パンのための風呂敷」、竹田嘉兵衛商店「富士山柄ハンカチ」、クロスプラス「PASTEL MASK勝ちいるマスク」

- **ヴェルブリッツ×ドラゴンズ×グランパス×BEAMS JAPAN「お祭りTシャツ」**

愛知を本拠地とする3つの人気スポーツチームが夢の共演！2019年にグランパスくん×ドアラの初コラボが好評を博したTシャツに続き、今回はトヨタ自動車ヴェルブリッツのライガーくんが参戦。ラグビー、野球、サッカーのスペシャルコラボTシャツは、売上の5%を「あいち子ども食堂ネットワーク」*に寄付します。なお、Tシャツはメイド・イン・愛知です。

* あいち子ども食堂ネットワークについて：愛知県内に90ヶ所以上開設されている子ども食堂の輪をつなぎ広げるとともに、学校・地域・行政・企業・NPOなどとの連携を通じて、子ども食堂が継続して安定的に運営され、さらに充実されることを目指す、子ども食堂運営者の連絡会。地域の子どもの保護者たちに栄養のある食事を提供し、様々な事情を抱える家庭をサポートする子ども食堂の活動を支援しています。

- **い志かわ「最高級食パンのための風呂敷」**

ふわふわの食パンを大切に包んで持ち帰るための、有松絞り・豆絞りをプリントした風呂敷。有松絞りの名家、竹田嘉兵衛商店がデザインを監修。

- **裏ゾッキ「ゾッキ箱」**

ビームスが見つけたメイド・イン・蒲郡の名品を詰め込んだスペシャルボックス。

- **クロスプラス「PASTEL MASK 勝ちいろマスク」**

日本の伝統色「勝色」で縁起を担ぐ、愛知県出身の三英傑をイメージしたマスク3枚セット。

- **THE CORNER Hamburger & Saloon「大名古屋クラフトバーガー」**

地元愛あふれる地産地消のハンバーガーを8月よりTHE CORNER各店で販売予定。特別なハンバーガーを祝して特別なロゴを、BEAMSが作成します。(8月公開予定)

- **スギモト「トレーニング & ショッピングバッグ」**

ヘルシーな食生活を応援する工夫を凝らしたロゴトート。ヨガマットも入る大きめサイズで、お肉を平行に持ち運べる取り外し可能な保冷ポケット付き。

- **中日新聞「新聞収納バッグ」**

中日新聞の題字とBEAMS JAPANバージョンの題字をプリントした、リユース可能な新聞ストッカー。ひもを通しておけば、くっつけてそのままりサイクルに出すことができる便利アイテムです。

- **竹田嘉兵衛商店「富士山柄ハンカチ」**

日本遺産に認定されている有松を代表する、有松絞りの名家、竹田嘉兵衛商店とBEAMS JAPANのコラボレーション。BEAMS JAPANのロゴモチーフでもある富士山を真上と横から眺めた姿を、巻き上げ絞りという絞り柄で表現した、オリジナルデザインのハンカチです。

■ 展開店舗

- **ビームス 名古屋(ラシック1階イベントスペース)**

2021年8月14日(土)～9月5日(日) 予定

住所：愛知県名古屋市中区栄3-6-1 ラシック 1階イベントスペース

TEL:052-265-2610

- **ビームス ジャパン(新宿)**

2021年8月14日(土)～9月7日(火) 予定

※ 新宿のみ 8月13日(金)プレオープン予定

住所：東京都新宿区新宿3-32-6

TEL:03-5368-7300

- **ビームス ジャパン 渋谷**

2021年8月14日(土)～9月7日(火) 予定

住所：東京都渋谷区道玄坂1-2-3 東急プラザ 2F

TEL:03-5422-3974

- **ビームス ジャパン 京都**

2021年8月14日(土)～9月7日(火) 予定

住所：京都府京都市中京区烏丸通姉小路下ル場之町586-2 新風館 1F

TEL:075-708-6848

- **ビームス公式オンラインショップ**

2021年6月1日(火)より商品予約受付開始

商品ページ：https://www.beams.co.jp/tag/210601_BJ_01/

■ 名古屋グランパス「鯨の大祭典」について（「大名古屋展」連動イベント）

ホームタウンである名古屋市、豊田市、みよし市と連携し、名古屋グランパスが主催する「スタジアムで街で、クラブと地域がひとつになる」大祭典。2019年に初開催し、対象試合の来場者にBEAMSがデザインしたスペシャルユニフォームがプレゼントされました。

2回目の開催となる今年も「鯨の大祭典」はBEAMS JAPANの「大名古屋展2021」と連動します。今回のユニフォームは、日本遺産に認定されている名古屋・有松の名産、有松絞りの鎧段絞りという柄をモチーフにした、BEAMSデザイナー水尾旅人による新デザインです。「鯨の大祭典」対象試合で選手が着用し、スタジアムにご来場される皆様にレプリカユニフォームがプレゼントされる予定です。

・「鯨の大祭典」開催期間： 8月15日（日）～9月1日（水）もしくは5日（日）

・コラボレーションユニフォーム着用試合：

- 8月15日（日）明治安田生命J1リーグ第24節 湘南ベルマーレ戦@豊田スタジアム
- 8月22日（日）明治安田生命J1リーグ第25節 アビスパ福岡戦@豊田スタジアム
- 8月29日（日）明治安田生命J1リーグ第27節 清水エスパルス戦@豊田スタジアム
- 9月1日（水）or 9月5日（日）JリーグYBCルヴァンカップ 準々決勝 第1戦 or 第2戦

※JリーグYBCルヴァンカップ準々決勝の対戦相手と開催スタジアムは、共に未定です。



名古屋グランパス「鯨の大祭典」選手用ユニフォーム 左：フィールドプレイヤー、右：ゴールキーパー

■ 「大名古屋展」について

愛知・名古屋の知られざる魅力を、地元の人気者同士とBEAMS JAPANのコラボレーションでつなげて盛り上げる「大名古屋展」は、2019年7月から9月にかけて第一弾を開催しました。2021年8月から9月にかけて開催予定の第二弾では、前回に引き続き名古屋グランパス「鯨の大祭典」と連動しつつさらに輪を広げ、スポーツチームの垣根を超えてトヨタ自動車ヴェルブリッツ、中日ドラゴンズと共にそれぞれのマスコットが並んで地域を盛り上げます。地元で愛されるブランドや人気店とBEAMS JAPANが手を組んで発信することで、新たな魅力を創出し、県外・国内外へのアピールのみならず、地元におけるシビックプライドの醸成や地域への還元を目指します。

■ 名古屋グランパス について

1993年のJリーグ創設地から参加する「オリジナル 10」と呼ばれる10チームのうちの1つで、名古屋市、豊田市、みよし市を中心とする愛知県全県をホームタウンとして活動をおこなっています。1995年と1999年に天皇杯優勝、2010年にはリーグ初優勝を飾りました。マッシモ フィッカデンティ監督のもと成長を続けるチームは、コロナ禍においてもこの地域の皆さまの「元気」と「笑顔」のために闘い続けます。

■ 最高級食パン専門店 い志かわ について

「最高級食パン専門店 い志かわ」の創業は2016年から始まり今年で6年目を迎え、「BEAMS JAPAN」と同じ時を歩んできました。代表の石川が世界を巡り小麦探しから始めたのがい志かわの原点です。余分なモノは一切入れず、厳選した食材のみで食パンの味わいを高めることにこだわりを持っています。マーガリンやはちみつ等も不使用の為、小さいお子様からご年配の方まで幅広い年代にお召し上がり頂ける食パンを提供しております。【大切な一日の始まりをい志かわの食パンで】をテーマに、安心安全、無添加・保存料不使用の食パンを是非お楽しみ下さい。

■『裏ゾッキ』について

竹中直人・山田孝之・齊藤工の3人がメガホンを取り、漫画家・大橋裕之の短編集を実写化する異色の映画、「ゾッキ」は2020年に撮影されました。ロケ地である愛知県・蒲郡で、監督、出演者と200名を超える市民が支える実行委員に巻き起こる、数々のハプニングや奮闘する模様とその結果を追った「裏ゾッキ」は、映画作りのあらゆる場面を500日追い続け、街で映画作りに取り組むために寄せ集まった“表と裏”の人々を描く、新感覚のドキュメンタリー作品です。2021年5月より全国に順次公開します。

■トヨタ自動車ヴェルブリッツ について

トヨタ自動車ヴェルブリッツ(TOYOTA Verblitz)は、ジャパンラグビートップリーグに加盟するラグビーチーム。創部は1941年で今年で創部80周年を迎えます。地域のみならず、勇気や感動を与えることが出来るよう、日本一を目指し活動しております。

近年は豊田スポーツアカデミーやラグビー教室などを通じた、ラグビーの普及活動や地域貢献活動にも力を入れており、勝利を追求する「強さ」のみではなく、周囲に愛される「人間力」を兼ね備えたチームを目指し、日々努力しております。

■クロスプラス株式会社 について

服づくりから、売場づくりまで、スタッフ200名を超える充実の企画チーム体制で、レディース・メンズ・キッズの衣料品からファッション雑貨を年間5,000万枚以上企画・生産し、専門店をはじめとした様々なチャネルへのODM・OEM販売する総合アパレルメーカーです。社名に表している通り、社員一人ひとりの個性や能力をクロスし、お客様にプラスアルファの価値をご提供し続けてまいります。

■ THE CORNER Hamburger & Saloon について

「美味しい、ヘルシー、地球に優しい」という理念のもと、2010年より名古屋でスタートしたクラフトバーガー専門店 & BARです。肉は上質な牛肉100%を使い、パンズは当店オリジナルの特注品を使うなど、本格的な味が評判を呼び、特に那古野本店は行列ができるほど。「日本育ちの極上ハンバーガーを名古屋から世界へ！」を将来の夢として、まずはアジア市場への参入もイメージしながら地産地消の新規メニュー開発などを考えています。

■ 杉本食肉産業株式会社 について

スギモトの創業は明治33年(西暦1900年)。120年以上の伝統を積み重ねながら、食肉ひとすじを貫いています。現在では、牛や豚の肥育から、生産・製造・販売まで、グループ内で流通を全て網羅しております。食肉の分野において、グループ内で流通の一貫体制を築いているのは、当社を含め、数える程しかありません。この一貫体制が、「生産者の顔が見える安全な食肉の提供」を可能としており、また、「お客様の求める品質と量」に対応することを可能にしています。和牛の美味しさを、全国に、そして世界に発信していきたいと願い、現在では、中部はもちろん、関東、関西の他、中国、タイにも展開しています。スギモトは食肉を通して、幸せと感動を世界中に発信していきたいと考えています。

■ 株式会社 中日新聞社 について

インターネットやソーシャルメディアを通じて大量の情報が飛び交う昨今、生活は飛躍的に便利になりました。その中には、不確かな情報も紛れこむようになり、社会を惑わすほどにもなっています。だからこそ私たち中日新聞社は、創業130年以上の歴史に裏付けされた、丹念な取材に基づいた記事や熟慮された論説の重要性が高まっていると信じています。

■ 竹田嘉兵衛商店について

日本遺産に認定されている有松を代表する、有松絞りの名家。有松絞りの開祖とされる竹田庄九郎らが移住してきたことで400年以上前、慶長13年に有松の街が誕生したと伝えられています。東海道筋に位置することから、往来する旅人の土産品として人気を博した有松絞りは、今では伝統的工芸品として指定されています。竹田庄九郎の流れを汲む竹田嘉兵衛商店は、江戸時代から現在に至るまで、有松の伝統文化を守る絞り問屋として経営を続けながら、その建物は名古屋市の有形文化財に指定されており、有松の町並みは国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されています。

■ BEAMS JAPAN について

BEAMSが日本の良さや面白さを世界へ発信するプロジェクトとして2016年にスタート。新宿、渋谷、京都のBEAMS JAPAN 3店舗を拠点に、日本の技術が光るプロダクト、伝統に裏付けされた各地の名品、モダンカルチャーやアートに加え、こだわりの日本ブランドやオリジナルウエアなどファッションアイテムも集積し、日本のモノやコトの魅力を国内外に発信しています。これまでに兵庫県神戸市、大分県別府市、愛知県名古屋市、福島県などの地方自治体や、異業種の企業ともコラボレーションを行い、店頭イベントに加えて商品開発やガイドブックの発行など、数多くのプロジェクトに取り組んでいます。

【報道関係のお問合せ】

BEAMS JAPAN PR事務局 <株式会社イニシャル内> 担当: 森田・小野・乗鞍
Tel: 03-5572-6316 Fax: 03-5572-6065 E-mail: beams_pr@vectorinc.co.jp

株式会社ビームス コーポレートコミュニケーション室 広報担当: 木下・原田
E-mail: kinoshita@beams.co.jp / harada.kentaro@beams.jp